

つくば院生ネットワーク・TGN『院生プレゼンバトル』開催!!

～つくば院生ネットワークと一緒に活動しませんか? (11013A)～

赤瀬 直子 (人間総合科学研究科 心理専攻)
川島 裕嗣 (数理物質科学研究科
物性・分子工学専攻)



左から
赤瀬、川島

きっかけ

赤瀬: 私は大学院進学に伴い、研究科の枠を超えて学生同士交流しながら研究の発想を広げられるような何か面白いことができればな、と考えていました。そんな時T-ACTの存在を知り、進学後はぜひここでプロジェクトに参加しようと思っていた矢先、大学院生が主体となって学際的な活動をしている「つくば院生ネットワーク (TGN)」を立ち上げた石田 (代表) とT-ACTで知り合い、現在活動するに至ります。

活動で得られること

川島: TGNで活動するにあたって、2つの「良いこと」がある、と私は思います。1つは「こうだったらいいのに」という大学院生個人の想いを形にできるチャンスがあるということです。現在、TGNの活動の中心となっている「院生プレゼンバトル」プロジェクトも、元々はある大学院生の小さな想いであったはずですが、そういった想いを熟成させ形にする。できたばかりのTGNですが、そのような機能を果たせる組織になっていけばいいなと私は考えています。

2つ目は、いろいろな分野に携わる、いろいろな人とおしゃべりできることです。自分と異なる考え方やアプローチでそれぞれの研究に立ち向かう院生たちと議論することで、ものごとに対する視野が広がり、また、自身の研究活動にも新たな視点を持ち込むきっかけとなり得ます。このことはこれからの社会を担っていく私たちにとって、とても大事なことです。私はTGNでの活動を楽しみながら取り組んでいます。そんな人がたくさん増えればいいなと思っています。



学長とTGNメンバーとの懇談会にて
(左から善甫、西宮、石田、山田学長、尾澤、岡田学生部長)

TGNの活動内容

TGNでは現在、雙峰祭における学際イベントとして「院生プレゼンバトル」という新企画の開催に力を注いでいます。これは、筑波大学に所属する大学院生が、研究科の枠を超えてプレゼンを行い、発表の面白さや分かりやすさを競い合うという、今までになかった学祭企画です。研究学園都市の一角を担う

筑波大学が催す雙峰祭に、学際的な風を送り込む第一歩として、この企画をぜひ成功させたいと思っています。その企画と連携して、今年度2学期から図書館情報メディア研究科の授業が開催する事が決まるなど、TGNの活動が徐々に形となってきています(下記参照)。



ミーティング・研究交流の様子

その他の活動としては、実際にミニチュアプレゼンバトル準備会を開いたり、TGN内の各部署ミーティングにて、各々の研究内容を発表しフィードバックし合うなどの活動も行っています。また、新しい企画も目下考案中です。垣根を越えた大学院生同士の交流に、あなたも参加してみませんか?

院生プレゼンバトル (口頭部門)

本戦: 10月10日 (月・祝)

予選: 10月1日 (土)

ポスター部門 10月8日(土), 9日(日), 10日(月・祝)

プレゼンバトル提携授業: 「異分野間コミュニケーションのためのプレゼンテーション・バトル: 01ZZ312」



TGN VISION

筑波研究学園都市を、科学技術立国の中心として、豊かな世の中を実現する。

MISSION

1. 筑波研究学園都市を通して、世界中の叡智を集積し、次世代科学・技術を追求・世界中へ発信する。
2. 筑波研究学園都市の学術交流を推進し、学術的な風土を強固なものにする。
3. 学際的な次世代科学・技術を追求し、世界的に発信する活力あふれる人材を育成する。

e-mail: tsukuba.graduate@gmail.com

HP: <https://sites.google.com/site/tsukubagrad/>

Twitter: @TGN_Account

web検索ワード「つくば 院生」